

酒類製造業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
7	13～14	当工場内にある品質管理棟内の階段で、他現場に向かうため2階から1階へ移動中、手に荷物を持っていない状態で手摺りに手を掛け、階段を下りていた。階段が終了する1～2段手前で、次の行動であるヘルメットに意識が移り、その瞬間に手摺りを放し、階段から落下した。なお、踏み外した段数（1～2段）の記憶はない。	51	100～299
9	14～15	製品倉庫内にて、フォークリフトを使用し荷受けステージ上へ運搬していたところ、荷卸しの際にフォークリフトの爪がパレットに引っかかったために爪を抜こうとバックしたが、アクセルを踏み過ぎ、ハンドルが切られていたために急旋回し、ステージ下（約1.5m）へフォークリフトごと落下した。転落の際にコンクリート床に体を打ちつけ、左足踵の骨折および第五脊椎を圧迫骨折したものである。	59	100～299
9	16～17	当人は商品包装業務を常として勤務していたが、月末のため5階の倉庫内の商品在庫の確認のため台（アルミニウム製）の上に上り確認作業をしていたところ、アルミ台のストッパーが掛かっておらず、4本の足が滑り左右に広がり真下に転落する事となり、怪我をすることとなった。後は、動くことも出来ず、四つん這いになり鉄扉まで移動して隣室の方に知らせ、救急車を呼んでもらい病院まで運んでもらうこととなった。	32	50～99
9	9～10	当社において、酒造準備のため1Fの床、壁、仕込み蔵の清掃作業中、冷蔵庫の壁を洗うため脇の柱に梯子を掛けて約2m高（一番上）まで昇り洗おうとしたところ、床が水で濡れていたため梯子の根元が滑って梯子と共に落下、梯子に股間（睾丸）を強打した。	69	30～49
	9	蔵の3階から2階へ下りる階段の下から2段目より落下。物干し作業後の移動中に足を		10

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html